

令和7年度 総合的な学習の時間全体計画 江戸川区立松江第五中学校

校長名 岡田 隆平

名称:総合的な学習の時間

学校の教育目標	・よく学び、深く考えた行動のとれる生徒の育成 ・心身共に健康で、思いやりの心を持った生徒の育成 ・責任を重んじ、自主性に富んだ生徒の育成
---------	--

国が示す総合的な学習の時間の目標

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。

(2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

(3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

学校の総合的な学習の時間の目標

- 1 自分の考えや意見をしっかりとち、生きがいのある生活を実現するために、前向きに努力できるようにする。
- 2 自ら課題を設定し、主体的に探究し、様々な情報を選択して課題を解決することができるようにする。
- 3 お互いを認め合い、主体的、創造的、協働的に物事に取り組む態度を養う。

育てようとする資質や能力及び態度

知識及び技能		
第1学年	第2学年	第3学年
それぞれには特徴があり、多種多様に存在している(多様性)	互いに関わりながら、よさを生かしている(相互性)	物事には終わりがあり、限りがある(有限性)
思考力、判断力、表現力等		
第1学年	第2学年	第3学年
学習の仕方や進め方を振り返り、学習や生活に生かそうとする	必要な情報を収集し、多角的に分析する	複雑な問題状況における事実や関係を把握し、自分の考えをもつ
学びに向かう力、人間性等		
第1学年	第2学年	第3学年
自らの生活の在り方を見直し、日常的に実践する	自己の将来を考え、夢や希望をもつ	目標を明確にし、課題の解決に向けて計画的に行動する
第1学年	第2学年	第3学年

内 容	学習対象	学習事項
第1学年	・校外学習で訪れる地域の自然、歴史、文化 ・働くことの意味や多種多様な職業	・校外学習で訪れる地域の自然、歴史、文化を学び、まとめ、発表する。 ・自己の将来を考え、夢や希望をもつ
第2学年	・移動教室で訪れる地域の自然、歴史、文化 ・具体的な職業の内容と自らの進路選択	・移動教室で訪れる地域の自然、歴史、文化を学び、まとめ、発表する。 ・地域での職場体験をし、体験した内容をまとめ、発表する
第3学年	・万博のパビリオン ・京都の自然、歴史、文化 ・自らの進路選択、多種多様な生き方、学び	・万博のパビリオンを訪れ、まとめ、発表する。 ・京都の自然、歴史、文化を学び、まとめ、発表する。 ・進路を主体的に考える意識を高め、自己の生き方について考

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
第1学年:校外学習、職業調べ学習 第2学年:校外学習、林間学校、職業体験(チャレンジ・ザ・ドリーム) 第3学年:修学旅行(奈良・京都方面)、進路学習	・個に応じた指導の工夫 ・体験活動の重視 ・協働的な学習活動の充実	・担任外の教職員による支援体制の確立	・学期末、学年末における指導計画の評価の実施 ・観点別学習状況を把握するための評価